



All Rikkyo Tennis

セントポールテニスクラブ会報

発行所
セントポールテニスクラブ

発行人 梅田 憲 司
原田 豊

男子 4部3位・女子 1部残留



「女子一部死守、男子無念の残留」

本年度のリーグ戦において男子部は戦力的には十分に昇格がねらえるチームであったと思われるが、結果は四部三位に終わりに入替戦にのぞむことは出来なかった。

一方、女子部は未知の舞台である一部リーグで戦い、結果は一勝四敗であったものの部員全員が一丸となり持てる力を発揮できたと思われる。

テニス部の二十一世紀に向けて
テニス部部长 栗原 謙二

立教大学は創立一二五周年を迎えましたが、六大学野球では立教が九年前に優勝いたしました。

セントポールテニスクラブの皆様には、お変わりなくお元気にお過ごしでしょうか。皆様の現役部員一同に対してお支えを頂きまして、誠にありがとうございます。

リーグ戦を振り返って
男子監督 鷲田 典之

監督報告
女子監督 広瀬 省蔵

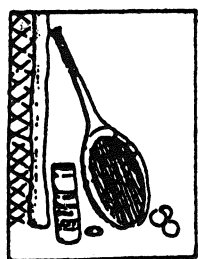
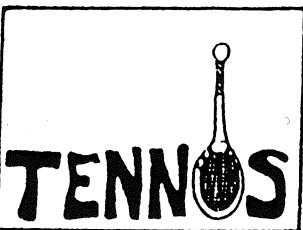
1-6という結果になりました。1勝4敗第5位になり二部との入替戦に入り、対戦になり、実力的には大きな差は無いと思いますが、一部で戦ってきた強さが出た試合で5-2で勝利できました。

立教大学ではテニス部出身の角野俊平さんが国際センターで、吉田涼さんが武蔵野新座キャンパス図書館で勤務しております。ご用事の折には私も含めてご連絡下さい。

昨年名譽会員の倉光安峯様のご逝去されましたが、長い間のご指導に深く感謝しご冥福をお祈りいたします。

女子部はまた若いチームとなりますが、三部復帰を目指して努力致しますのでご支援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

健康、精神面の自己管理五つ目は選手層の薄さをカバーする方法等色々ありますが、今期秋から新しいコーチ陣も含め一つ一つしっかり出来るような体制作りを目指したいと思っております。今後ともOB・OG皆様の益々のご支援のほどよろしくお願致します。



第4回総会 開かれる

去る六月一九日(土)、セントポールテニスクラブ第4回総会が、多数のOB・OGの方々のご出席をいただき、日比谷松本楼にて開催されました。会計報告、予算、事業計画など慎重な審議がおこなわれ、平成一一年度の運営のスタートが切られました。

会長挨拶

山中 博司

東京六大学野球秋期大会で立教が久々優勝しました。野球部創立九〇周年と合わせましておめでとうございます。我がテニス部も、そろ



そろ明るいニュースを皆様にお届けすることが出来ると思います。二〇〇〇年を迎え、現役諸君に期待します。

理事長挨拶

浅見 豊

平成一〇年一二月三日、大指導者倉光安峯氏が他界なされました。昭和三三年入学しました年、毎日(池袋にコートあり)熱心に練習に来てくれました。今思うに、期待にそえず申し訳なく思います。我が部の今日あるのも大先輩のお力と考えます。

また、一一年九月二十四日には元理事長の内河功氏が六七才で逝去されました。セントポールテニスクラブの運営には大変ご尽力いただき、今日の基礎をつくってくれました。納会には必ずコートに顔を出され、テニスを楽しみ、またこよなく酒をたしなまれました。かけがえのない先輩でありました。もう一度、皆様と共に、御両人のあり

し日を偲びたいと思えます。OB・OGの皆様、充分に健康には留意されまして、二一世紀を明るく生きましよう。

本年度のリーグ戦は、男子4部3位、女子1部5位という結果でありました。男子は接戦の連続でしたが、あと一歩が足りず本当に残念な3位、女子は亜細亜を筆頭に強豪揃いの初めての1部で慶応から記念すべき1勝を上げ、入替戦でも古豪日大を破っての1部死守でありました。近年学生テニスのマナー、モラルの低下が指摘されており、今年度の1部校紹介の写真、コメントも体育会学生の表現とは信じ難いものもあつたり他大学の事とはいえ、テニス部OBとして情けない思いを致しましたが、立教の選手のプレー態度、応援の結果はともあれ、恥しくない堂々とした戦いをしたと感じました。

さて本年3月7日、新座キャンパスにて、『リーグ戦激励会』を企画致しましたところ50名ものOB・OGのご参加をいただき現役とのゲーム、パーティーと大変盛り上がりました。この会を今後益々発展させ6月の総会、12月の納会と併せて3大イベントと致してゆく所存でございますので、是非皆様お誘い合わせてご出席いただき、現役への叱咤激励を賜り度くお願い申し上げます。

リーグ戦激励会

リーグ戦激励会開催される

去る三月七日(日)新座キャンパスにて第一回のリーグ戦激励会が、多数のOB・OGのご参加をいただき開催されました。あいにくの雨天にもかかわらず新座キャンパステニスコートに集い、現役対OB・OGの白熱した戦いが展開されました。試合後、学食での激励会で盛り上がりました。リーグ戦での必勝を誓いあった。



平成11年度事業計画

(自平成11年4月1日～至平成12年3月31日)

6月11日	第1回理事会
6月19日	第4回定期総会
6月	関東高校選手勧誘視察(大宮)
8月	インターハイ選手勧誘視察(盛岡)
9月	第1回強化委員会
10月	第2回理事会
11月23日	小・中・高・大 合同練習会
12月 5日	納会
12月	All Rikkyo Tennis 発行
3月	第3回理事会
3月	リーグ戦激励会 第2回強化委員会

平成11年度会計予算
(自平成10年4月1日～至平成11年3月31日)

収入の部	科目	予算額	摘要
1. 年会費	3,000,000	10,000×230	7,000×100
2. 総会 納会 会費収入	1,000,000	総会 納会 激励会出席者会費	
3. 雑収入	200,000	寄付金 広告費 受取利息等	
当期収入合計	4,200,000		
前期より繰越金	619,447		
収入合計	4,819,447		

支出の部	科目	予算額	摘要
1. 現役強化費	1,920,000		
①ボール代	(400,000)	男子部 200,000 女子部 200,000	
②合宿援助	(700,000)	男子部 400,000 女子部 300,000	
③コート維持費	(100,000)	砂代他	
④勧誘費	(300,000)	インターハイ視察等	
⑤その他	(120,000)	昭和の森テニスクラブ	
2. 会合費	1,100,000	総会 納会 激励会費	
3. 通信費	400,000	案内通知等	
4. ART作成費	150,000	ART 作成費	
5. 雑費	86,000	OBクラブ 監督部長会 合同練習会等	
6. 交通費	30,000	現役マネージャー 交通費	
7. 雑費	200,000	コピー代 封筒代 文具代等	
8. 手数料	50,000	年会費自動振替手数料 振込料	
9. 積立金	200,000	コート付帯設備準備金	
10. 予備費	100,000	その他不足分補助 慶弔費	
当期支出合計	4,236,000		
次年度繰越金	583,447		

平成10年度決算報告
(自平成10年4月1日～至平成11年3月31日)

収入の部	科目	予算額	決算額	摘要
1. 年会費	3,000,000	2,537,000	10,000×204	7,000×71
2. 総会 納会 会費収入	1,000,000	953,000	総会 納会 激励会出席者会費	
3. 雑収入	400,000	332,918	名簿広告費 小宮山氏寄付金	
当期収入合計	4,400,000	3,822,918		
前期より繰越金	1,394,785	1,394,785		
収入合計	5,794,785	5,217,703		

支出の部	科目	予算額	決算額	摘要
1. 現役強化費	1,750,000	1,662,398		
①ボール代	(600,000)	(409,290)	男子部 217,860 女子部 191,430	
②合宿援助	(700,000)	(700,000)	男子部 400,000 女子部 300,000	
③コート維持費	(100,000)	(113,190)	砂代	
④勧誘費	(300,000)	(361,918)	インターハイ視察等	
⑤その他	(150,000)	(78,000)	女子部部旗 コート費等	
2. 総会・納会費	1,200,000	1,249,743	総会 納会 リーグ戦激励会費用	
3. 通信費	500,000	584,525	案内通知 名簿発送費等	
4. 名簿・ART作成費	600,000	400,000	ART 名簿 名簿ソフト作成	
5. 雑費	86,000	44,000	OBクラブ分租金等	
6. 交通費	30,000	17,430	現役交通費	
7. 雑費	200,000	210,095	コピー代 封筒代 文具代等	
8. 手数料	50,000	46,515	自動振替手数料 振込料	
9. 積立金	200,000	200,000	コート付帯設備準備金	
10. 予備費	200,000	183,550	慶弔費 女子部記念品等	
当期支出合計	4,816,000	4,598,256		
次年度繰越金	978,785	619,447		

積立金	科目	金額	摘要
定期預金	200,000		第一勧業銀行池袋西口支店



カテキング

CATEKING

栄養補助食品

●粒茶「カテキング」の主原料は
無農薬良質緑茶葉です。

H.P 090-1218-2935 広瀬省蔵(40卒)



公和自動車交通株式会社

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3番3号

電話 (3269) 3281 番(代表)

(36年卒 山中 博司)

日東の防火水槽

ボックスカルバート・ニューウォルコン
BiG-u・ロングu・緑化ウォール



株式会社 日東

三町令子・原田正明(S42年卒)

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田5-7-1

TEL 0492-83-5181(代)
FAX 0492-83-5186

男子 平成11年度 4部リーグ戦結果

	立教	上智	東京	順天堂	千葉	東工	勝点	ポイント	失セット	順位
立教大学	-	3-6	2-7	9-0	4-5	5-4	2	23	47	3
上智大学	6-3	-	2-7	7-2	3-6	4-5	2	22	51	4
東京大学	7-2	7-2	-	8-1	5-4	6-3	5	33	31	1
順天堂大学	0-9	2-7	1-8	-	1-8	4-5	0	8	75	6
千葉大学	5-4	6-3	4-5	8-1	-	6-3	4	29	37	2
東京工業大学	4-5	5-4	3-6	5-4	3-6	-	2	20	54	5

女子 平成11年度 1部リーグ戦結果

	亜細亜	筑波	青学	専修	慶應	立教	勝点	ポイント	失セット	順位
亜細亜大学	-	5-2	7-0	7-0	7-0	7-0	5	33	8	1
筑波大学	2-5	-	5-2	2-5	6-1	7-0	3	22	30	2
青山学院大学	0-7	2-5	-	5-2	6-1	6-1	3	19	39	4
専修大学	0-7	5-2	2-5	-	6-1	6-1	3	19	37	3
慶應義塾大学	0-7	1-6	1-6	1-6	-	1-6	0	4	63	6
立教大学	0-7	0-7	1-6	1-6	6-1	-	1	8	57	5

1部 2部入替戦 立教大学 5 - 2 日本大学
 ○ 1部残留 ×

平成11年度 関東大学テニスリーグ リーグ戦結果



リーグ戦を 振り返って

男子主将
真田 康志



今年度のリーグ戦を四部三位という結果で幕を閉じてから約半年が過ぎた今、現役時代を振り返ってみると、実にたくさんの思い、情景が続々よみがえってくる。そこには必ずといっていいほどの回りに仲間の姿があった。富士見のコートでボールが見えなくなるまでラケットを振り、テニスについて言い争いになることも多かったが、それは仲間が皆、テニスに対して真剣に取り組んでいる証であり、その者達で形成されたチームでリーグ戦を戦えたことを誇りに思う。三部昇格の夢は絶たれ、たった二週間で終わったリーグ戦。その短かい時間の中でやっと部が勝利を追求しながら一つにまとまり、皆が立教テニス部を愛しているのだ、ということを確認することができた。

立教中学時代から数えて今年で十年。たかさんのOB、先輩、同期、後輩に支えられてこそ今の自分が形成されていったと思う。自分に携わった全ての人々に感謝の意を表したい。本当にありがとうございました。

リーグ戦を終わって

女子主将
尾又 明日香



私が立教大学テニス部に入学して三年間。本当に多くの人達に支えられてきた。そして、その人達のお陰で充実した学生生活を過ごすことが出来た。

迷惑ばかりかけてしまったが最後まで暖かく見守ってくださった広瀬監督。部員達が落ち込んでいた時、必ず励ましてくださったコーチの方々。いつも私達の事を心配して相談ののってくださったOB・OGの方々。よきライバルでもあった男子部。応援に駆けつけてくれた時は本当に嬉しかった。そして、一つの目標をもって闘ってきた女子部のみんな。いろいろな事があつたけれど、最後には、誰一人欠ける事なくリーグ戦を終える事が出来て、本当に良かった。一部リーグでの結果は、惨敗であったが、負ける度にいろいろな事を学び吸収してチームの一人一人が成長していくのを感じた。入替戦でのみんなの闘いぶりは、自分が最上級生であり、主将である事を忘れる程、たのもしく力強かった。このチームの一員である事を誇りに思えた。最後に、同期の4人へ。これからもよろしくお祈ります。

私と立教テニス部

男子主務
斎藤 征爾



私はテニス部での4年間を通じてやればできることを本当に実感した。思えば入学した当初に今の自分は想像できなかった。1年生のときに初めて見たリーグ戦はその場の緊張感と先輩の姿にただ圧倒され、自分もこのリーグ戦の舞台に立てるのだろうかという不安感さえもあつた。その気持ち振り払うため、技術的にも精神的にも未熟だった私は先輩の姿を目標とし、ひたすら練習に明け暮れた。強くなりたいたいという気持ちは人一倍あつた。そういう気持ちさえあればいくらでもテニスは上達すると私は確信を持って言いたい。

私は多くの方々から感謝をした。監督やコーチには技術的なアドバイスを受け、強化委員会の方々には様々な面でバックアップをしていただき、合宿に来て頂いた方にはリーグ戦に対する心構えを学んだ。これらの支えがあつて自分は思う存分テニスに集中できたのだと思う。本当にどうもありがとうございました。

四年間の振り返って

女子主務
吉田 真理子



その時は精一杯でも、後から「まだ出来た」と感じる事がよくある。この四年間もそうだ。「つらい」と何度思ったことか。それでもこれでよかったのかわからない。けれど、後悔はしていない。なぜなら出来ない分だけ、そこから学ぶことが出来たからだ。一番に学んだことは、他人を思う気持ちだった。「もっと出来た」と特に強く感じるのが主務の仕事だ。今思うと、至らなかつた点が驚くほどたくさんある。OB・OGの方々はこの全てに目をつぶって下さつたのかと思うと、情けない気持ちになる。

こんな自分に私は「もし自分に満足することがあつたならば、その先はない」と言い訳している。向上心がある限り、終わりはないと思うのだ。テニス部の活動も、引退はしたものの、まだ終わりはしない。これから、自分に出来る事があればしていきたいと思う。今後ともどうぞよろしくお祈ります。そしてこれまで本当にありがとうございました。



中国で100万人大ブーム 家庭医療のニーズに応える 気功掌療法

! 無料体験セミナー好評実施中!

- 頭痛
- 肩こり
- 腰痛
- 便秘
- 胃炎

New
日本初上陸

など60以上の症状に効果

東京都新宿区大京町 28 番地 1F

TEL.03-5368-4569

43年卒林田 (旧姓: 尾形)

完全予約制
★★★★★

気功掌セラザ

代理店
募集

テニスを通じて コミュニケーションをめざす

テニスに情熱のある社員コーチ・アルバイトコーチを募集しています。(女性コーチも大歓迎)
下記ファミヤスポーツ本社までお問い合わせ下さい。

ファミヤテニスショップ

- 池袋店(西武百貨店8階)
TEL(03)5992-8943
- 新宿店(伊勢丹百貨店新館6階)
TEL(03)3352-0124
- 品川店(品川プリンスホテル内238)
TEL(03)3447-3068
- 外販部(高井戸インター横)
TEL(03)5316-1633

ファミヤテニススクール

- 相模園会場(京王線仙川)
TEL(03)3307-9203
- トムインドア会場(中央線豊田)
TEL(0425)85-0201
- 横浜インドア会場(横浜線大口)
TEL(045)401-5611
- スパ白金会場(港区白金台)
TEL(03)3444-5811
- 市川会場(京葉線市川塩浜)
TEL(0473)99-8383
- 高井戸会場(京王井の頭線高井戸)
TEL(03)3333-7842

あなたのテニスコンサルタント

ファミヤスポーツ

〒168-0081 東京都杉並区宮前2-14-28
TEL 03(5930)8881
FAX 03(5930)8882

営業品目

電磁鋼板・各種鋼板の販売
スリット・シャー・プレス加工

株式会社 三誠商會

SANSEI SHOKAI CO.,LTD.

代表取締役社長

出口 誠之 (S42卒)

〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り1丁目2番7号

TEL. 047-353-4411

FAX. 047-353-4412



四年間を終えて

学連 小笠原 龍太



「立教テニス部に入っ
て本当に良かった」私は
大学生活を振り返って自
信を持って言うことがで
きます。それはいつも私
を支えてくれた多くの仲
間がいたからです。

私がまだ一年生のころ
は練習も厳しく感じ、先
輩からも怒られ、つらい
ことも多くありました。
それを今ではいい思い出
話にできるのは仲間と一
緒にそれらを乗り越えて
きたからだと思います。

また、私は他の部員と
違い、学連として部を代
表する仕事をしていまし
た。テニスをしようと思
い入ったのにテニスを思
うように出来なくて、部
活をやめようと思ったこ
ともありました。それで
も私が部活に戻ってきた
時はいつもみんなが笑顔
で迎えてくれました。

「自分の本当の居場所は
ここなんだ」といつも感
じさせてくれました。そ
して、学連という貴重な
体験を続けてこられたの
もみんなの理解があった
からだと思っています。

最後にありがとう。
この短い学生テニス生
活において私を支えてく
ださった全ての方に心から
感謝しています。

副将 和田 憲治



体育会テニス部での四
年間を振り返って私が思
うのは、その中身が良い
悪いではなく四年間過
した時の中で多くの事を
頭で考え、多くの事を体
で感じたその全てが私に
とって美しく、かけがえ
のない財産になった事だ
である。体育会としてプレ
イをする事はもう終わった
がまだ私は二十一才、テ
ニスプレイヤーとしては
まだまだ若く大いに可能
性があると思う。周りの
世界がどうかわるうが、
私のテニスが好きである
という気持ち、それを通
じて何かをもっと学びた
いという気持ちは今も変
わらない。これからの人
生の色を美しい色に染め
るためにも現役の時と同
じ「上へ上へ」前へ前へ
と進んでいく気持ちを持
ち続け、何にも縛られ
ずそして何かに固執せず
あらゆる意味で成長して
いきたい。

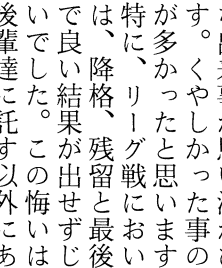
最後に私と接した全て
の方々、あらゆる物事に
感謝します。また現役の
諸君は是非頑張ってください。
四年間本当にありが
とうございました。

副将 井口 博之



テニスに明け暮れた四
年間も過ぎ、引退する身

副将 増田 ちえり



となつて振り返ると様々
な出来事が思い浮かびま
す。くやしかった事の方
が多かったと思います。
特に、リーグ戦において
は、降格、残留と最後ま
で良い結果が出せずじま
いでした。この悔いは、
後輩達に託す以外にあり
ませんが、くやしきは、
社会に出てからの自分に
とって、挑戦し続ける姿
勢を忘れさせない、プラ
スのものとなるでしょう。

最後にになりましたが、
驚田監督を始め、コーチ・
OB・OGの皆様方に厚
く御礼を申し上げます。
四年間本当にありがとう
ございました。



私が所属した立教テニ
ス部の四年間を思い返し
てみると、本当に沢山の
貴重な経験と教訓の繰り
返りであったと思う。雑
用係の一年、パイプ役の
二年、部の柱の三年と、
それぞれにかけがえのな
い体験であった。スター
トが四部でゴールが一部
という四年間の経験と結
果は、一重に立教テニス
部に関わってくれたさ
ら方々皆様に整えて頂いた
環境のおかげだと最近つく
づく感じる。特に、私自
身に多大な影響を与えて
くれたのは、同期の四人

副将 山崎 真由美



一部昇格時に「真由美
さん勝ったんですよ」と
と大きな瞳から涙を流し
抱き付いてきた。突進し
てきた稲垣の姿。一部残
留決定後の胸上げ。そこ
から見上げたどこまでも
続く青い空。私にとって
何よりも心に染みる瞬間
でした。

テニス部に入部し多く
を経験してきましたが、
何より振り返って言える
ことに「テニス部はすば
らしい出会いの場である」
ということだと思います。
特に同期には、これか
らの人生において、とて
も大切な存在になりました。
中でも田辺は最高に
すばらしい選手でした。
究極のスピンドルとバツ
クのチャンスボールを得
意シヨットとする「立教
のエース」でした。そん
な彼女と出会えたこの部
活に心から感謝していま

新幹部紹介

新主将 入部 圭介



本年度、主将を務めさ
せていただくことになり
ました。経済学部経済学
科三年の入部圭介です。
よろしくお願ひします。
六月に行われましたO
B総会の時は、まだ主将
の仕事、責任などという
ものに慣れていなかった
のですが、早半年も経ち
まして、ようやく主将ら
しくなってきたのではと
思っています。

最後にになりましたが、
テニス面だけでなく精神
的にも強く支えになって
下さった広瀬監督をはじめ
め、いつも声をかけて下
さったコーチの皆様、先
生、また数多くのOG・
OBの先輩方に感謝申し
上げます。ありがとうございます。
す。

新主将 井口 郁子



本年度主将を務めさせ
て頂くことになりました
文学部心理学科三年井口
郁子です。宜しくお願い
致します。
昨年度のリーグ戦では
初めて一部という舞台に
立ち、結果的には一勝四
敗という厳しい戦いを強
いられました。今年も、
昨年度の主力選手であ
った四年生が引退し、ま
た個人の資格につきまし
ても、他の一部校のレギ
ュラーが全員資格者の中
、私たちがシングルスでは
インカレ資格一名、関東
学生二名という状況であ
り、今年のリーグ戦では、
さらに厳しい戦いになる
ことが予想されます。
しかし、結果を心配し
たり、不安に思ったりと
ころでも始まりません。
「しよせん持つている力

実際にその場で指導して
くれる指導者が必要です。
そこでこの場を借りてお
願ひがあります。
「とにかく富士見に来
てください。」
OBの方々がたくさん
いらっしやれば、僕達が
強くなれるばかりでなく、
僕達現役とOB会の輪も
強くなります。昇格とい
う大きな目標を立教全体
で目指しましょう。

新コーチ陣紹介

男子コーチ

- 藤井 孝信
- 村木 祐介
- 桑田 博史
- 大岡 隆史

女子コーチ

- 高田 和則
- 山田 昇
- 山本 美幸
- 岩本 幸子

流動性のある画期的な埋戻し材
流動化処理土 製造販売
建設残土のリサイクル



三重建材株式会社

専務取締役 梅田 憲司 (50年卒)

本社 〒174-0043 東京都板橋区坂下3-28-24
TEL 03-3966-8491 FAX 03-3967-1860
プラント 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴巻根仲通り502-1
TEL 0489-98-2716 FAX 0489-97-9150

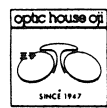
ポスター・カタログ・パンフレット等
カラー印刷物のご用命は



和宏印刷株式会社

〒115-0051 東京都北区浮間5丁目17番20号
TEL 03 (3969) 9481 (代表)

浅見 豊 (S49年卒)

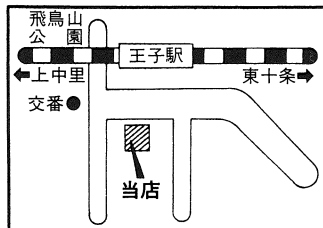


アイファッションと難しいメガネの専門店



〒114-0002 東京都北区王子1-9-1 電話 3913-1549

48年卒 内原 康雄



(各種コンタクトレンズ取扱っております)

しか出ない。勝敗を分けるのはどれだけ練習してきたか、なんだ。」これは今年のプロ野球日本シリーズで優勝した、福岡ダイエーホークスの工藤投手がシリーズ前に語ったことです。リーグ戦までの約五ヶ月、私たちは一日一日を大切に練習に励んでいきたいと思っております。今後とも皆様の御支援、御指導の程、宜しくお願い致します。

新主務 藤井 学



色々なことがありました。村木さん達に憧れて入部したテニス部、体力的にはつらくても、未来に対する強い希望がありました。リーグ初勝利に見せた真田さんの男泣き、二部昇格を逃したあの日、最初の対抗戦の帰り道、同期が全員やめそうになり半ばまで村木さんに電話したこと。春合宿でやめたいと入部に泣きついたこと。そして降格。二年になって一年生とコート二面一〇〇周したこと。三年に叱られて悔しくて一年の前で泣いて説教したこと。同期が二人減ったこと。四年の引退試合、プラクティスで自然に泣いていたこと。二年になって、頑張る後輩の姿に心が震えたこと。

最後の年、どうしても昇格したいです。自分を支えてくれた後輩達のために、たった一人のかけがえのない同期、入部のために、強いチームを作ってみんなで泣きたいです。そして、僕達を見捨てず

に監督を続けて下さった真田さんを全員で胴上げしたいです。浅見さん以下、OBの方々の暖かさには、甘えてばかりいます。昇格したいです。

新主務 馬場 亜希子



本年度、主務を務めさせて頂くことになりました。経済学部経営学科三年、馬場亜希子です。

今年のリーグ戦では、多くの御支援、御協力を頂き、一部を守る事が出来、現役一同深く感謝しております。

昨年のリーグ戦で念願の一部昇格を果たし、今年のリーグ戦で初めて一部校として昭和の森テニスコートで試合が出来、とても嬉しかったです。しかし、その一方で結果は、一部五位という成績に終わり、「一部上位」という私達が掲げていた目標に届かず、とても悔しい想いもしました。

来年、この悔しさを晴らすために、今の私達に何が足りないのか、どのような努力をしていくべきか、などを模索しながら毎日の練習に励んでおきます。

来年のリーグ戦では、「一部上位」の目標が達成出来るよう、現役一同一致団結し、日々切磋琢磨していきつくりたいです。来年、このARTで嬉しい報告が出来るよう努力していきまので、今後とも宜しくお願い致します。

新入生紹介

観光学部観光学科 一年 廣瀬 睦子



私がテニスラケットを初めて握ったのは、小学校の時でした。テニスが好きなのは、テニスに懸けてみようという伝統のある柳川高校に進学しました。慣れない寮生活、厳しい毎日の練習の中で「絶対に強くなりたい」と自分に言い聞かせ、コートに立ち続けました。そして、高校三年生になり、インターハイでベスト8という成績を残す事が出来ました。これは、私が三年間歯をくいばって一杯努力した成果だと思っています。私が立教大学硬式テニス部に入部したのは、今迄頑張ってきたテニスを中途半端に終わらせたくないとの思いがあるからです。高校三年間で得た大きな自信を生かし、今年一部に残留したテニス部に貢献して、全日本大学王座決定戦出場という目標を持ち、これから頑張っていきたいと思っています。

これから色々とお迷惑をおかけすると思っておりますが、どうぞよろしくお願致します。

経済学部経営学科 一年 飯島 隆太



私は、経済学部経営学科一年飯島隆太です。部活の方には、高校三年生の夏休みから出させていだいていました。初めて練習を見た時には、本当に驚きました。テニスをやる前に必要な事、それはコート整備などですが、それらを一年生の仕事として一生懸命行っている先輩の姿を見て感心しました。そして大学のテニス部はただテニスだけをやる場所ではないと知らされました。社会に巣立ってゆく準備の場、訓練の場であることを知り、おいて全く中高の部活とは違うなと強く感じ、大学ではこの様な事を学ばなくてはならないと思っていました。

僕には二つの夢があります。一つは、部活で学んだ事を土壌にした強い心を持つこと。二つ目は、関東学生になることです。これらを達成するのはとても大変で途中で逃げ出したくなる時が必ずあると思います。その時、同じ一年のある奴が言ってくれた「俺等は仲間だ。」という言葉の思い出し頑張りたいたいと思います。

経済学部経済学科 一年 真鍋 隆士



私は、経済学部経営学科一年飯島隆太です。部活の方には、高校三年生の夏休みから出させていだいていました。初めて練習を見た時には、本当に驚きました。テニスをやる前に必要な事、それはコート整備などですが、それらを一年生の仕事として一生懸命行っている先輩の姿を見て感心しました。そして大学のテニス部はただテニスだけをやる場所ではないと知らされました。社会に巣立ってゆく準備の場、訓練の場であることを知り、おいて全く中高の部活とは違うなと強く感じ、大学ではこの様な事を学ばなくてはならないと思っていました。

僕には二つの夢があります。一つは、部活で学んだ事を土壌にした強い心を持つこと。二つ目は、関東学生になることです。これらを達成するのはとても大変で途中で逃げ出したくなる時が必ずあると思います。その時、同じ一年のある奴が言ってくれた「俺等は仲間だ。」という言葉の思い出し頑張りたいたいと思います。

経済学部経済学科 一年 四家 健司



私は、経済学部経営学科一年飯島隆太です。部活の方には、高校三年生の夏休みから出させていだいていました。初めて練習を見た時には、本当に驚きました。テニスをやる前に必要な事、それはコート整備などですが、それらを一年生の仕事として一生懸命行っている先輩の姿を見て感心しました。そして大学のテニス部はただテニスだけをやる場所ではないと知らされました。社会に巣立ってゆく準備の場、訓練の場であることを知り、おいて全く中高の部活とは違うなと強く感じ、大学ではこの様な事を学ばなくてはならないと思っていました。

僕には二つの夢があります。一つは、部活で学んだ事を土壌にした強い心を持つこと。二つ目は、関東学生になることです。これらを達成するのはとても大変で途中で逃げ出したくなる時が必ずあると思います。その時、同じ一年のある奴が言ってくれた「俺等は仲間だ。」という言葉の思い出し頑張りたいたいと思います。

法学部国際比較法学科 一年 宇賀神 直



私は、経済学部経営学科一年飯島隆太です。部活の方には、高校三年生の夏休みから出させていだいていました。初めて練習を見た時には、本当に驚きました。テニスをやる前に必要な事、それはコート整備などですが、それらを一年生の仕事として一生懸命行っている先輩の姿を見て感心しました。そして大学のテニス部はただテニスだけをやる場所ではないと知らされました。社会に巣立ってゆく準備の場、訓練の場であることを知り、おいて全く中高の部活とは違うなと強く感じ、大学ではこの様な事を学ばなくてはならないと思っていました。

僕には二つの夢があります。一つは、部活で学んだ事を土壌にした強い心を持つこと。二つ目は、関東学生になることです。これらを達成するのはとても大変で途中で逃げ出したくなる時が必ずあると思います。その時、同じ一年のある奴が言ってくれた「俺等は仲間だ。」という言葉の思い出し頑張りたいたいと思います。

特殊電線製造販売 UL・CSA 認可工場

愛三電線工業株式会社

本社・工場 ☎335-0025 埼玉県戸田市南町5番10号
電話 代表 048(444)2300番
FAX 048(444)2302番

東京連絡所 ☎113-0034 東京都文京区湯島3丁目7番7号
電話 東京 (3832) 0664番

(昭和54年卒 原田 豊)

お弁当、オードブルの宅配、仕出し承ります

各種会合、祝儀仏事、会議、イベント等にご予算ご希望に応じて調製致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

メニューご希望の際はすぐお届け致します

お弁当ステーション 椿

豊島区南長崎1-17-18

TEL. 03-5983-8169 FAX. 03-5983-8179

営業時間 Am 9:00 ~ Pm 9:00 年中無休

(昭和54年卒 秋元 英晴)

N A K A J I M A

REAL ESTATE

中島毛織株式会社
中島総業株式会社
株式会社ユキ・ジャパン

〒374-0023 群馬県館林市大手町7-20
TEL 0276-72-9811
FAX 0276-72-9822

(50年卒 中島 幸彦)

G R O U P

入ることによって、せめてもの恩返しをすることができたらと思っただけです。だから、色々苦労はあるけれども、その先生や、引退された4年生の先輩方に自分の強くなった姿を見せる為にも頑張ろうと思います。



経済学部経営学科
一年 生島 史浩

今年、経済学部経営学科に入学した生島史浩です。僕が体育会テニス部に入学しようと思った理由はさまざまなのですが、まず第一にテニスが好きであるからです。高校から始めていたのですが何か嫌な事が起きた時にテニスをすると不思議と忘れることができるのです。僕にとってテニスはそういう存在でした。そして、大学に入ってどうせ好きなスポーツをするからには大学で一番レベルの高い所でプレーしたいと思い入部しました。僕は他の一年の部員とは違って、一年浪人してこの大学に入ってきました。つまり一年間一球も打っていないし、ろくな運動もしていません。最初はついていけるか不安でしたが先輩達の支えもありようやく慣れてきました。これからの抱負としては、テニス部としては三部、二部に昇格することであり、個人としてはインカレに出場することです。そのためには妥協のない練習をし、数多くの試合に出たいと思います。四年間よろしくお願

OB・OGの声

体育総会に出席して

(S36年卒) 野田 昌子

二〇〇〇年問題、景気動向、異常気象等が新聞の紙面を賑わしています。秋も深まったのに紅葉も遅れているようです。

今年一月、一部昇格という快挙を遂げたわがテニス部女子の表彰式の様子を見たく体育総会に出席しました。昨年は女子部創部四十周年、OG会発足二十周年に当り、そういう節目に念願の昇格が出来たのですから喜びも格別でした。タッカーホールの壇上に次々に上り表彰を受ける現役を晴がましく、誇らしく思ったことでした。

創部当時は連盟の加盟校も十校位でしたから四十年後に現在のようになんて考えてもみなかったことです。

私の現役時代は野球部の四連勝、アイスホッケーも明立戦が一番面白かったし、各部好成绩で、運動会は国立競技場で行われ体育会の華やかな時代でした。

体育総会後に学食で開催されたOBクラブの祝勝会で表彰されたのはテニス部女子のみで、部員が一丸となり戦ったチームプレーの見事な結果に感無量でした。永年御指導下さった広瀬監督、各コーチに感謝申し上げます。

今世紀最後の二〇〇〇年はどんな年になるのでしょうか。野球部の九年

振りの優勝をきっかけにわが母校立教の体育会が活気づくといひですね。現役の皆様、男子は昇格を、女子は一部優勝を、どうぞ夢をかなえて下さい。OB・OGの皆様、応援をよろしくお願いいたします。

私とテニス部

(S38年卒) 松平 紀代

卒業して早や三十数年、思い起せば、私達の現役最後の年は、女子部が同好会から部に昇格した記念すべき時でした。

その時以来の長い道程の末、昨年は、女子が一部に昇格し、今年も一部残留という成績を残すまでに成長したことに、感慨ひとしおの思いです。

現役の方々も素晴らしい活躍と頑張り、心からの拍手を送ります。この原稿を書いている内に、忘れていた当時のことが改めて昨日のことのように思い浮かんできました。真夏の太陽のもとと神学院コートで、レモンを口に含ませては必死にボールを追いかけたこと。(当時はあまり水を飲んではいけなかったのです。)

又、男子部同期の広瀬さんのご紹介で、福島県原の町で夏の合宿を行った折に、多くの男子部コーチの方々に鍛えられたこと。等々。今日あるのは、男子部のこれまでのご尽力があってのことだと感謝しています。

けれども、インカレな

どは夢のまた夢、試合に出る度に、それに遥か及ばず、時間をこれ程犠牲にしてまでやっていてよいものだろうか、度々悩んだものでした。しかし、少しでも上を目指す為に、心身を鍛え、努力をつみ重ねて行く過程が大切で、これこそが、学生の部活動の意味だという結論にいつも到達しました。

あの四年間で燃焼し切ってしまったかのように、今ではラケットを握ることも殆どありませんが、共に苦しみ、喜び、涙山のことを体験させてくれたテニス部。これまでの私の歩みを飾ってくれている青春の一ページであり、今もこのようにもありません。

小言・大言

(S46年卒) 宮下 好人

今年の全日本選手権で高二の近藤大生がベスト8に入る快挙を成した。「今、テニスが楽しくてしかたないんだ。」と、コメントを残して。立教テニス部の皆さん、今楽しいですか。自

分のテニスをしよう。パワーがない人だったら速いボールを打ちにくく弱かったらストローク・ボールを主体にしたスタイル。背が低かったらスピナー・ヴィスを覚えよう。

部員数が少ないので、他校との練習試合を多くしていろいろなタイプと対戦しよう。それに殻に閉じ込められないで、上部の練習に積極的に参加して練習方法・技術を学んでこよう。

一回でも多く予選会を勝ち抜いて、敗けたら反省し、自分の欠けているストロークを練習しなさい。何回も何回もそして何日も繰り返す。そのショットを打つための体力を鍛えながらやりなさい。どうしても勝たないライバルがいたら、その人が敗ける試合を観戦すればよい。意外と弱点とかもろさに気付くことがある。

最後に四部でも常に上位をねらい続けている立大のテニス部員であることに誇りをもとう。運動だけやってきた高校生は入学できないし、OBのバックアップもある。部員で他県から入学した人は地元の県選手権には必

皆様こんにちは

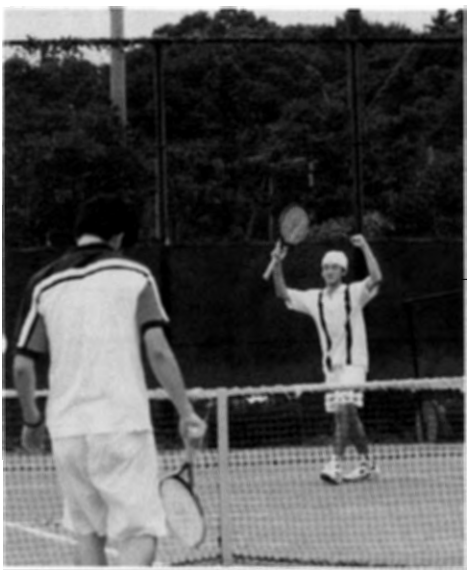
(S52年卒) 吉川 裕子

卒業してから22年、会社では超人類の若者と会話ができ、まだまだ若いと思っていました。現役にとってはお母様達と同世代、テニスから遠ざかり、試合を観戦に行っても、選手の姿形、試合の内容、応援の掛け声までが私達の頃と違い、戸惑うことばかりです。でも変わらないのは勝ちたいという選手の気持ちと、勝たせたいという応援の気持ちがひとつになった時のあの胸の熱くなる思いではないでしょうか。

今年の女子1/2部の入れ替え戦で、私達が現役だったころは別格だった、日大女子と対戦し、接戦でダブルスを2つ取り、その後1部残留を決めた時の感激はなんともいえないものがありました。(同期のH・S氏などは声も囁かれるんばかりに覚えておりました。)

それから、一番素晴らしいと思ったのは、彼女達はテニスしか出来ない女の子達ではない、という事でした。入替戦から数日後、現役と飲む機会を持ちましたが、テニスでは信じられないくらいスパーウーマンな彼女達も、まじめに自分の進むべき道を模索している、悩み多き乙女達であることがわかり、なぜか少し安心しました。

そんな彼女達に、テニ



●製紙原料問屋(製紙会社直納) ●機密文書処理受託 ●ダンボールケース・紙袋
●ワンウェイ弁当箱(オリジナル) ●その他、紙製品全般販売

株式会社 オリエント紙業

本社/〒171-0041 東京都豊島区千川2-18-2
TEL 03-3973-9912(代) FAX 03-3973-9914
出張所/〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6941
TEL 0462-85-3842

(57年卒 伊藤 久幸)



10-S 総輸入販売 STEVE and COMPANY
貿易商社

スポーツマンインターナショナルジャパン(有)

代表取締役 鈴木 康正 (昭和54年卒)

〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町3-211-2
TEL 0489-62-8300 FAX 0489-62-8335

スのプレー以外にもアドバンスできることが私たちOB・OGにも有るのではないかと、皆様にも楽しんでいただきたいと思います。現役が活躍してこそ、SPTCが単なる昔を懐かしむだけではない、活気と存在意義のある会であり続けられると思うのです。

最後に、このARTをお読みください。S・50年代ご卒業のかたがた、是非今回の行事にご参加ください。なつかしい顔ぶれに会えるだけではなく、先輩・後輩・現役と、現役時代には接点のなかった方々との新しい人間関係の輪が広がると思います。それから、OB会費滞納されていて心配な方、過去の分は全く累積させておられませんので、ご安心してご参加ください。

テニス部と私

(S53年卒) 山下 哲夫

前回の拙分にもかかわらず、梅田先輩より「書け」とのご命令により貴重な紙面を使わせていただく事になりました。第二章「高校激闘編」桜も、もうすぐ咲こうかという三月下旬、私と驚田君はルンルン気分が高校の練習に参加するた

め校門をくぐりました。テニスコートの方に向いて歩いていると、この世の物とも思えない「立教ファイト!!」の壮絶な声が聞こえてまいりました。「やはり高校の野球部はすごいなあ。」と驚田君と二人共感心して歩いて行きますと、なっ何

と、野球部の練習は休みなのです。という事は？二人は咄嗟にプールの陰に隠れ様子を窺いました。そしてそこで目にした光景は、中島先輩の書かれた通りの「団結」の二文字のため猛練習している新三年生、そしてその間をみずばらしい体操着でゴキブリの様にコート上を這い回っているマルコメ味噌頭(坊主頭)の二年生の姿でありました。「すげえ!!これじゃあ立中の西村(先生)の愛のムチ以上じゃねえか。」

それが私の高校テニスの最初の正直な思い出でした。そして二年後の夏、我々も何とかインターハイの団体戦に出場はいたしました。それがそれまで毎年の様に撃破いたしておりました浜松工業に負け、部の伝統を維持する事ができませんでした。四十過ぎた今でもあの時の悔しさは忘れられません。OBとして年を重ねる程、後輩の皆さんの活躍を期待する気持ちが強くなって行くのは私だけではないでしょう。後輩の皆さんが新たな伝統を築ける様、今後共、協力してまいります。いりたいと考えております。

君にエールを

(S54年卒) 村田 由子

卒業二十周年なんだそうですね。私たちの代。日々生活してないものから数字で「二十」とこられるとギョッとしますね。先日二十周年の集いに先駆けて同期と集まる機会があったのですが、そ

の席で某日氏より原稿依頼の話があり安請け合いました。まあよかったです。すがいつまでたっても連絡もないのでこれはただの記憶がいかに安心していたら、突然送られてきました。原稿用紙。しかも！締め切り二日前。

前年度の会報を読んでこれまた愕然。テニスの話じゃないですか。大きな声では言えませんが私たちの代は「狭間に咲く百合」の如く。だったわけ。

十五人を擁する一級上の学年。しかも関東学生もいらっしやう。そして同期の男子部は二部インターカレ。関東学生がゾロゾロ。そして、一級下はこれまでも関東学生あり私たちの代はF女史一人が気を吐く初心者軍団。そして女子は現在一部というところでリーグ戦の応援に行きたくても憚って行きがたい状態です。

それでも今の時代に流行らない体育会に身を置く現役の若い人たちにエールを送る気持ちだけはあります。駅やコンビニでたむろするジベタリアン。あの虚ろな目を見ていると日本のこれからに不安を感じるときやこの頃。我が後輩の何かひとつに打ち込めるその心意気。後押ししたいじゃないですか。もちろん、テニス以外で。

「勝利者の意味」

(H2年卒) 山田 昇

コーチに携わられていた。今回は私の現役時代の思い出話をさせていた。普段偉そうに現役に接しているコーチの

実態を知っていただければと思います。【中学時代】一年生時代、入部当初より続く「体力トレーニング」で耐え切れず、同期のS寄と相談し、練習の逃亡を決行。しかし、当時主将のT山さん(か

【高校時代】高校二年時のインターハイ前日。ソフトボール中にダイビングキャッチを試み、右手首を亀裂骨折。インターハイでは下からサーブをやって一回戦敗退。【大学時代】大学一年時の新進予選。試合前のポカポカ陽気に誘われ、熟睡。いきなり起きて試合に臨むが、寝ぼけて気づいたら、負け。当時三年生のS谷さん、すみません。

という訳で、数々の失態をその時々で演じてきました。その都度先輩・後輩の方に支えられて、今までできました。コーチになつてからも、逆に学生達から学ぶことが多

【立大テニス部と私】私は小学校5年の時からテニスをしています。中学、高校とテニスを続け、大学でもテニスを続けていきたいと思い、順大、明大、東農大のセレクションを受けました。しかし、何かの縁あってこの立教大学という名門大学に入部することができ、テニス部に入ることができました。今思えばこのテニス部での4年間は私にとって大切な宝物です。心から、この立教大学のテニス部で4年間過ごせたことを誇りに思っています。

間のテニスの戦績で人生の優劣が決まるのでなく、自分で得たものの多さやそれを先輩達に伝えられることの多さの方が、大切だと思います。コーチとしては、不謹慎かもしれませんが、大学時代四年間での勝利よりも卒業後、人生の勝利者になって欲しいと願っています。そのためには、全精力を傾ける何かが必要だと思えます。「それがテニス！」それはハッピーなことですよ。

卒業後も、何かに打ち込めるものを早く見つけてください。それが仕事だったり、家事や子育てだったり。私もまだまだ人生の勝利は勝ち取っていないので、一緒に勝利を目指しましょう。以上

【立大テニス部と私】私は小学校5年の時からテニスをしています。中学、高校とテニスを続け、大学でもテニスを続けていきたいと思い、順大、明大、東農大のセレクションを受けました。しかし、何かの縁あってこの立教大学という名門大学に入部することができ、テニス部に入ることができました。今思えばこのテニス部での4年間は私にとって大切な宝物です。心から、この立教大学のテニス部で4年間過ごせたことを誇りに思っています。

私は、4年生の時に自分の目標であるインターカレになることができました。このインターカレになれたのもこの立教大学のテニス

部に入ったからこそ今になって思います。OBの方や先輩方や後輩に恵まれていたのはもちろんのこと、やはり最後に私を支えてくれたのは同期の5人でした。特に支えになったのは主将の村木君でした。お互いのテニスの良き理解者であり、ライバルでもありました。一年の夏関の時にトピレックで審判をした帰りに、近くの中

私の同期は私以外は立高上がりで、いつてみれば私はよそ者でした。しかし、入った時からよそ者の私を暖かく受け入れてくれた同期の5人には心から感謝しています。また、この5人と4年間立教大学テニス部でプレーできたことを誇りに思います。

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より



中学・高校通信

「中学校庭球部通信欄」

顧問 重原康秀 (社会科) 部長 西村博文 (保体科) 原真也 (社会科) 部員数 一年生……二〇名 二年生……二二名 三年生……二二名 計六三名

活動日 月水士一、二年生 火金ニ学年別に練習 最近の戦績 九年度夏の大会(二年) 都団体戦 準優勝 関東団体戦 準優勝 全国団体戦 ベスト8 関東個人戦 ダブルス 第三位(五味・神山) 全国大会個人戦出場

九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

今年度の大会(二年) 九年度秋新人戦(二年) 都団体戦 二回戦敗退 部長より

応援を頂いたOB、諸先輩方に、紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。

高校庭球部通信

立教高校テニス部顧問 平山 晋 昨年度秋からの戦績(ベスト8以上)は、以下の通りである。 98年度 新人大会 個人戦 ダブルス 須江(祐) 須江(洋) 団体戦 3位 準決勝

立教2-1浦和学院 DO12 立教1-2獨協埼玉 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 準優勝 須江(祐) 須江(洋)

立教0-2慶応志木 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦 個人戦 シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 3位 須江(祐) 須江(洋)

立教0-2慶応志木 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦 個人戦 シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 3位 須江(祐) 須江(洋)

立教0-2慶応志木 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦 個人戦 シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 3位 須江(祐) 須江(洋)

立教0-2慶応志木 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦 個人戦 シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 3位 須江(祐) 須江(洋)

立教0-2慶応志木 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦 個人戦 シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 3位 須江(祐) 須江(洋)

立教0-2慶応志木 須江(祐)・近藤・須江(洋)・石川・渡邊 個人戦 個人戦 シングルス ベスト8 須江(祐) ダブルス 3位 須江(祐) 須江(洋)

平成11年度年会費ありがとうございました (平成11年11月29日現在)

- 卒年 OB ご氏名 (敬称略)
- 23 清 隆彦
 - 25 五味淳芳 山元実
 - 26 迫 哲夫
 - 27 岸本俊二 橋本幸信 一条正志
 - 28 小倉 宏
 - 29 森崎貞男
 - 30 向井昌男
 - 31 森 恵
 - 32 永山勝三 辻本正司 宮岸 武 鈴木有恒
 - 33 川上 岳 藤林勇雄 矢部治道 飯島一雄
 - 34 瓦林聖児 井田悦夫 青山 毅 小田原正直
井上隆二 副島光彦
 - 35 仲井一浩
 - 36 柘植銑次 山中博司 日根野一郎
 - 37 鎗田秀雄 阿部直之 栗田進伍 河野貞夫
小西一三
 - 38 合瀬武久 近藤紘二 田口雅一 橋本 宏
下村直史 広瀬 武 西宇明男 倉光 純
松波幹忠
 - 39 高橋道男 石黒 潔 玉置秀雄 伊藤正信
唐澤靖治
 - 40 井上詔夫 町田昭雄 平井克忠 広瀬省蔵
田口壮治 末藤朋昭
 - 41 川口隆史 木口久仁彦
 - 42 倉光 哲 濱野公哉 出口誠之 原田正明
豊田資朗 昇 文彦
 - 43 沢松忠幸 若杉正明 佐藤俊彦 三浦允行
有馬八郎
 - 44 占野靖宗 須田健治 志田光顕 小長井 彰
 - 45 宇野 治 五十嵐哲男 上野城太郎
小沼 進
 - 46 日高啓吾 安田清志 宮下好人 笠原賢次郎
 - 47 加藤雄一 安達幸男 若井新司 富田 均
 - 48 内原康雄 清水春海
 - 49 浅見 豊 今井広幸 武藤憲二 鈴木徹雄
 - 50 梅田憲司 井畑 清 中島幸彦 立野公一
大里有二
 - 51 鈴木一広 佐藤信夫
 - 52 鈴木 宏 石上富一
 - 53 山下哲夫 高橋良隆 鷺田典之 井筒浩平
河野茂男
 - 54 鈴木康正 秋元英晴 岩立文雄 加倉井 理
原田 豊 角野俊平 久保勝延 渡辺 薫
毛利毅裕 澗田雅之
 - 55 松村隆司 大塚直人 金原 厚
 - 56 谷口秀治 竹石敬之 小川 諭 岸本 誠
 - 57 伊藤久幸 坂井邦夫 高橋宏幸 田辺文啓
平山 元
 - 58 庄野俊夫 井上勇人 染谷孝幸 田淵浩史
竹下喜六 簇 栄一郎 大井洋隆 上杉信久
 - 59 藤井孝信 阿部弘行
 - 60 笠原康司 江川裕雄 高橋守種 横山浩
澤井清隆 藤原誠之
 - 61 大岡史直 佐藤昭一 石川 順 山田彰彦
清宗一男

- 卒年 OB ご氏名 (敬称略)
- 62 柴原公博 牛込耕二 折田浩介 辻野広行
 - 63 新谷守夫 鹿浜哲也 高山和則 上杉 佐
最賀智正 清 隆一郎
 - 平1 武市広治 中島 浩 青山貴志
 - 2 東樹秀明 白寄誠爾 山田 昇 昆野 敦
田中周作 渡辺正和 篠崎享史 小島 敏正
木村達彦
 - 3 戸田雅道 丹司 均 柳内 崇 平井智武
河村準哉 小田真義 多田比呂哉
 - 4 西口弘利 増田哲也
 - 5 保泉 敦 片岡 聡 深澤伯亮 金子 誠
 - 6 後藤 孝 相見典祐 二塚圭介
 - 7 太田 治 羽鳥貴也 酒本大輔 中川孝博
千葉泰久 小俣光司
 - 8 山崎雄一郎
 - 9 久々湊仁彦 神藤浩史
 - 10 岡 利之 村木裕介 桑田博史 吉崎太二
大熊隆史
 - 11 高田健太郎 大野潤三

- 卒年 OG ご氏名 (敬称略)
- 36 八木下紗絵子 野田昌子 木暮和枝
 - 37 森 幸子
 - 38 松平紀代
 - 40 深草宣子 菅原弘子 川上浩子
 - 41 松田弓子 大原富佐子
 - 42 杉澤小百合
 - 43 林田千史 片山康子 吉川加代子 阿部喜子
 - 44 星谷久美
 - 45 木本美代子 長濱町子 倉科鈴恵 古庄篤子
 - 47 伊藤美枝子
 - 51 平綿千恵子
 - 50 飯塚圭子
 - 52 吉川裕子
 - 53 吉原典子 前山真理 山下美果 小泉恵子
高橋久美
 - 54 村田由子 堤 千賀子 山田優子 戸松まさみ
佐々木恭子 加島美名子
 - 55 黒坂美也子 山下節子 福嶋由起 杉沢 薫
ダン千里
 - 57 坂井裕美 大久保直子 厚美 緑 樺沢恵美子
 - 59 前田真佐子 後藤悦子 池田由紀子 篁 典子
 - 60 服部敦子 永田良子 藤原亜美
 - 62 増村真理子 内山麻里
 - 63 石島裕子 平田 恵
 - 平1 加藤尚子 岡崎美穂 平島優子
 - 3 近藤和子 島田千代 福田佐和子 金丸聡子
竹山澄子
 - 4 坂倉祐子
 - 5 浅場恵美 中山洋美
 - 6 吉川明見
 - 8 横田陽子 鈴木麻衣 笹川友紀
 - 10 吉田 涼
 - 11 島中暁子 岩本美幸

訃報

倉光安峯先輩(名誉会員)
平成十年十二月二十三日

石井久雄先輩(昭和七年卒)
平成六年一月十八日

大林哲夫先輩(昭和二十四年卒)
平成八年十二月十七日

松井恒夫先輩(昭和二十六年卒)
平成十年十二月十一日

内河 功先輩(昭和三十年卒)
平成十一年九月二十四日

田辺美穂さん(現役四年生)
平成十一年七月十六日